

ユニセフ・パネル展「中国大地震」

～アグネス・チャン日本ユニセフ大使の四川省視察記録～

2008年5月12日、中国四川省で発生した大地震は、死者・行方不明者約8万8千人に上る大惨事となりました。

地震発生は午後2時過ぎ、多くの学校は授業時間であったため、多くの先生や子どもたちの命も失われました。被災者は約2,900万人。生き残った子どもたちの多くも故郷を失い、友人や家族を失いました。

地震から約1ヶ月半が経過した被災地をアグネス・チャン日本ユニセフ協会大使が訪問しました。

入場無料

↓↓アグネス大使の語りかけに心に刻まれた深い悲しみを訴える子どもたち。



↑ユニセフの被災地支援の様子↑

【花巻会場】

日時：2009年7月16日（木）～20日（月）

10:00～16:00

会場：花巻市 妙円寺

【盛岡会場】

日時：2008年7月21日（火）～25日（土）

10:00～16:00

会場：盛岡市 アイーナ 5F ギャラリー

主催：(財)日本ユニセフ協会岩手県支部

020-0180 岩手郡滝沢村土沢 220-3

tel 019-687-4460/fax 019-687-4491